

調査の概要

■ 目 的：市政評価については、市の政策に対して、市民の皆さんが感じている思い（施策の満足度・重要度等）を把握し、今後の施策に活かすことを目的に実施した。個別事業評価については、必要に応じて事務事業の見直しや改善を図り、より市民目線に立った効率的で効果的な行政運営の一助にすることを目的とする。

■ 調査種別：（１）市政評価

第2次大仙市総合計画基本構想に示している体系（「施策の柱」「施策の大綱」）に基づき設定した設問項目（施策）について、「満足度」「重要度」「今後さらに推進すべき取り組み」を調査した。また、「市の情報発信や行政サービスのデジタル化について」として、市政情報の入手手段や行政サービスのデジタル化に期待することを伺ったほか、「あなたが思う大仙市について」として、大仙市の住みやすさなどに関する意識調査を実施。

※「市民による市政評価」は平成18年度から継続実施。

（２）個別事業評価

個別具体の施策や事業の認知度、利用度、意識等を把握し、より市民目線に立った施策の推進や事業の見直しを進めるため次の3テーマについて調査を実施。

※「個別事業評価」は平成28年度から「市民による市政評価」と併せて実施。

テーマ
1) 若者チャレンジ応援プロジェクトについて
2) 市内道の駅（協和・かみおか・なかせん）について
3) 市内スキー場（大曲ファミリー、協和、大台）について

■ 調 査 対 象：16歳以上85歳未満の市内在住者 1,000人（無作為抽出）

■ 実 施 期 間：令和6年5月10日～6月7日（29日間） ※令和5年度：5月12日～6月16日実施（36日間）

■ 回答数 及び 回答率：589人（58.9%） ※令和5年度：548人（54.8%）

■ 回答方法別の回答割合：郵送 445人（75.6%） ※令和5年度：郵送 418人（76.3%）

インターネット 144人（24.4%） ※令和5年度：インターネット 130人（23.7%）

1. 市政評価 調査結果の概要

- **満足**の度合い：満足度の**上位**項目は、上から「保健・医療」「自然・衛生環境」「安全・安心体制」の順となっており、**下位**項目は下から「商工業」「雇用・就労」「空き家対策」の順となっている。
- **重要**の度合い：重要度の**上位**項目は、上から「子育て」「保健・医療」「雇用・就労」の順となっており、**下位**項目は下から「地域間・国際交流」「スポーツ」「芸術・文化」の順となっている。
- **要望**の度合い：要望度の**上位**項目は、上から「雇用・就労」「商工業」「空き家対策」の順となっており、**下位**項目は下から「スポーツ」「地域間・国際交流」「芸術・文化」の順となっている。

〈満足の度合い〉

順位		項 目	満足度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
1	1	【保健・医療】	3.66	3.70	▲ 0.04
2	4	【自然・衛生環境】	3.52	3.47	0.05
3	2	【安全・安心体制】	3.51	3.51	0.00
4	3	【子育て】	3.48	3.48	0.00
5	4	【スポーツ】	3.44	3.47	▲ 0.03

〈重要の度合い〉

順位		項 目	重要度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
1	2	【子育て】	4.35	4.42	▲ 0.07
1	1	【保健・医療】	4.35	4.49	▲ 0.14
3	3	【雇用・就労】	4.34	4.41	▲ 0.07
4	4	【安全・安心体制】	4.25	4.31	▲ 0.06
5	7	【商工業】	4.24	4.23	0.01
5	5	【社会福祉】	4.24	4.30	▲ 0.06

〈要望の度合い〉（重要度－満足度）

順位		項 目	要望度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
1	1	【雇用・就労】	1.53	1.63	▲ 0.10
2	2	【商工業】	1.44	1.46	▲ 0.02
3	3	【空き家対策】	1.17	1.13	0.04
4	4	【農林水産業】	1.12	1.04	0.08
5	11	【公共交通】	0.98	0.92	0.06

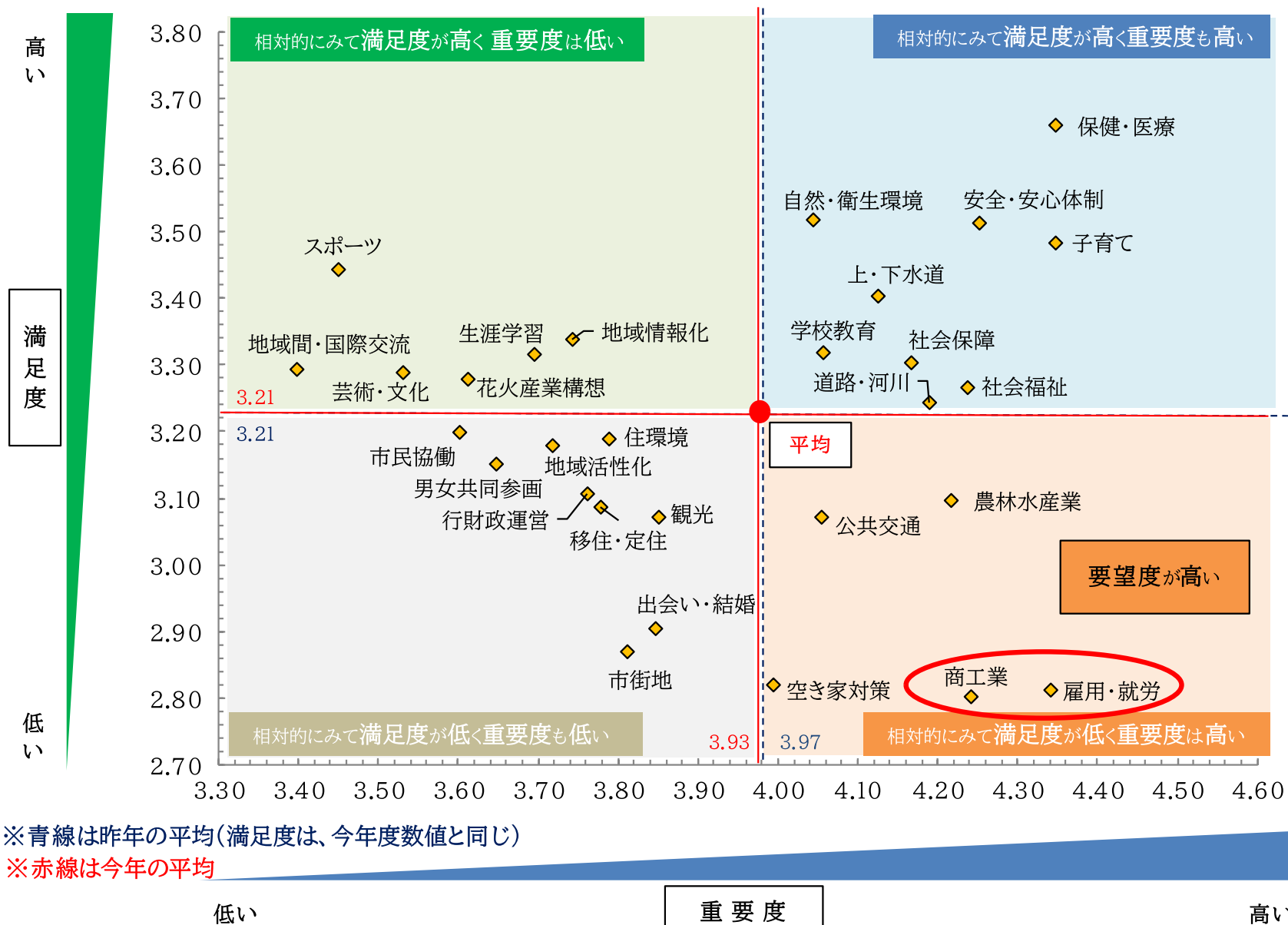
順位		項 目	満足度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
25	25	【出会い・結婚】	2.90	2.88	0.02
26	27	【市街地】	2.87	2.81	0.06
27	26	【空き家対策】	2.82	2.87	▲ 0.05
28	28	【雇用・就労】	2.81	2.78	0.03
29	29	【商工業】	2.80	2.77	0.03

順位		項 目	重要度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
25	25	【花火産業構想】	3.61	3.59	0.02
26	25	【市民協働】	3.60	3.59	0.01
27	27	【芸術・文化】	3.53	3.54	▲ 0.01
28	28	【スポーツ】	3.45	3.47	▲ 0.02
29	29	【地域間・国際交流】	3.40	3.35	0.05

順位		項 目	要望度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
25	23	【生涯学習】	0.38	0.51	▲ 0.13
26	26	【花火産業構想】	0.33	0.31	0.02
27	26	【芸術・文化】	0.24	0.31	▲ 0.07
28	28	【地域間・国際交流】	0.11	0.11	0.00
29	29	【スポーツ】	0.01	0.00	0.01

1. 市政評価 調査結果の概要

- 相対的に見て要望度が高い（「重要度」は高いが「満足度」は低い）項目は、
昨年度同様、「雇用・就労」「商工業」となっている。特に「雇用・就労」は最も要望度が高い項目となっている。



※青線は昨年の平均(満足度は、今年度数値と同じ)

※赤線は今年平均

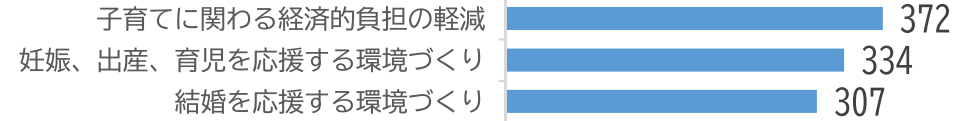
2. 今後、さらに推進すべき取組について

➤ 各分野で回答数が多い上位3項目は次のとおり。

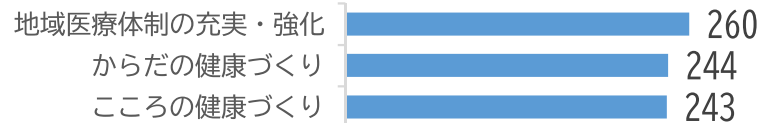
①産業分野



②出会い・結婚・子育て分野



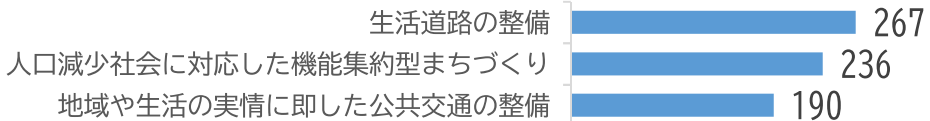
③健康福祉・スポーツ分野



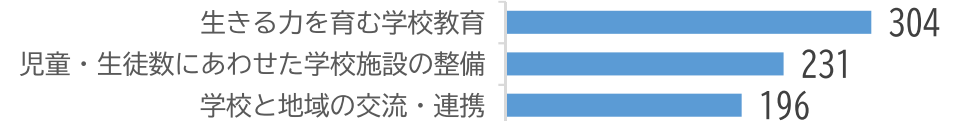
④環境・安全分野



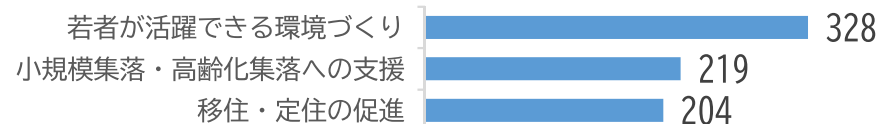
⑤都市基盤分野



⑥教育・交流分野



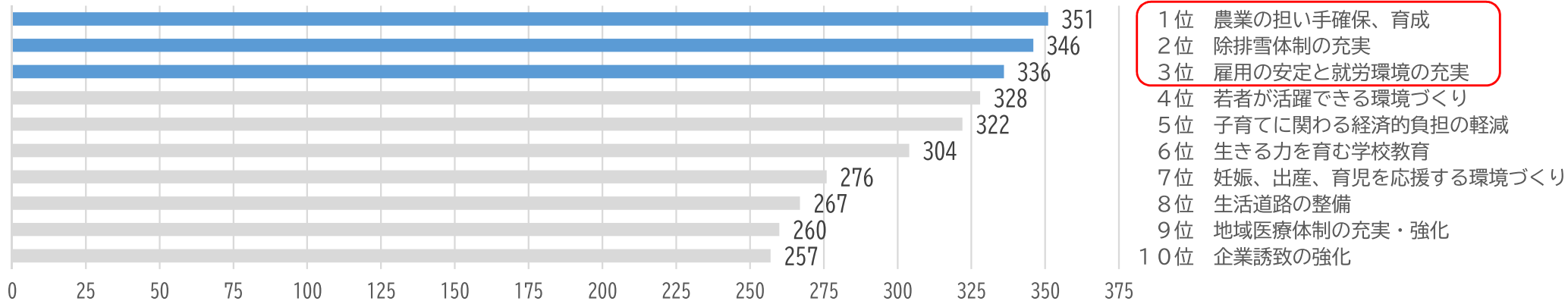
⑦地域活性化・市民との協働・行財政運営分野



2. 今後、さらに推進すべき取組について

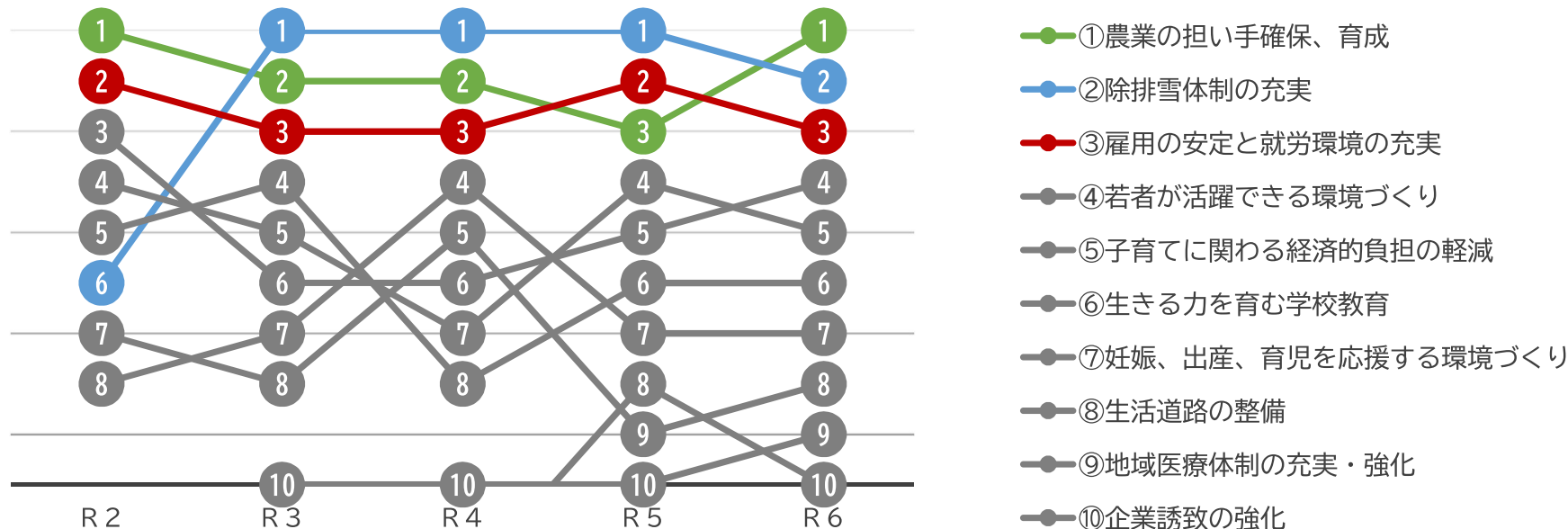
➤ 全分野で回答数が多い上位10項目は次のとおりであり、「農業の担い手確保、育成」は1位（昨年度は3位）「除排雪体制の充実」は2位（昨年度は1位）「雇用の安定と就労環境の充実」は3位（昨年度は2位）であった。

今後、さらに推進すべき取組（全分野）



経年比較グラフ（過去5か年分）

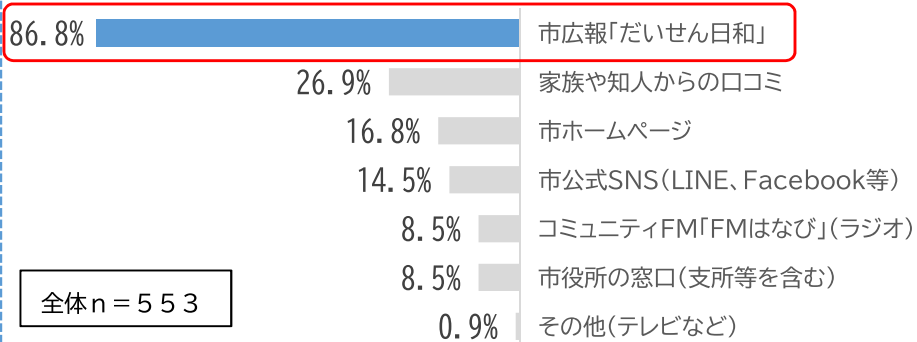
➤ 過去5か年、さらに推進すべき取組として回答されている上位10項目の顔ぶれに、大きな変動は見られない。



3. 市の情報発信や行政サービスのデジタル化について

(1) 市政情報の入手手段

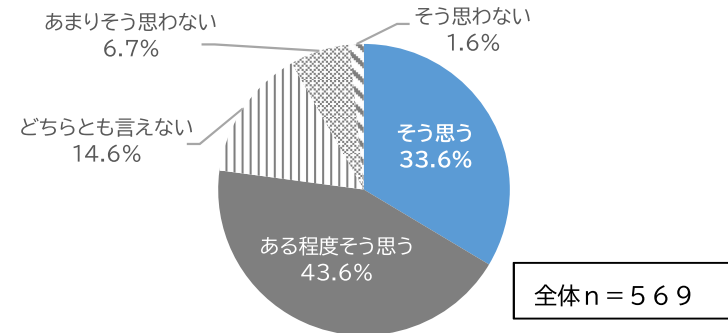
Q あなたが市政情報入手するために主に利用している手段は何ですか。



➤ 全体では、「市広報『だいせん日和』」が **86.8%**と最も高く、次いで「家族や知人からの口コミ」が **26.9%**となっている。

(2) 市政情報の入手しやすさ

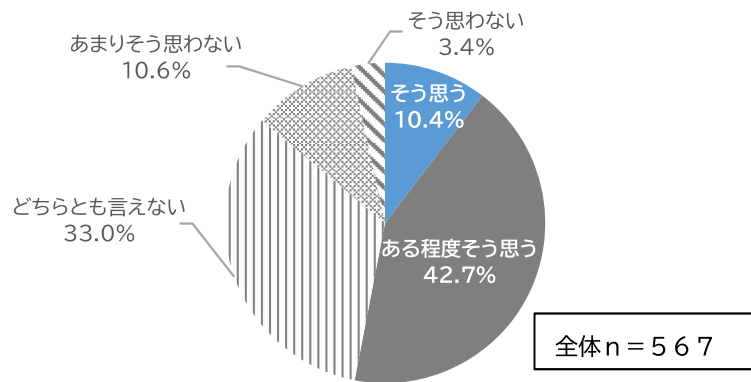
Q あなたにとって(1)の情報の入手手段は利用しやすいと思いますか。



➤ 全体では、「そう思う（入手しやすい）」が **33.6%**、「ある程度そう思う（ある程度入手しやすい）」が **43.6%**となっており、「そう思う」「ある程度そう思う」を合わせた割合は **77.2%**となっている。

(3) 市の行政サービスの利用しやすさ

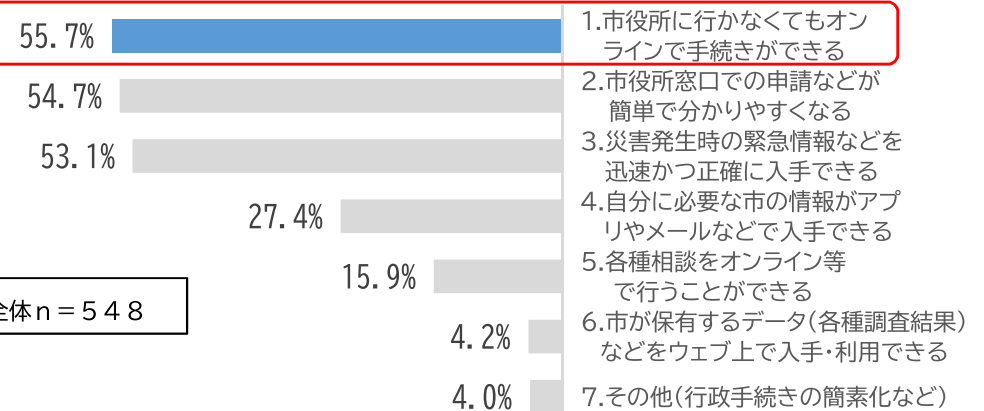
Q あなたにとって市のサービスは利用しやすいと思いますか。



➤ 全体では、「そう思う（利用しやすい）」が **10.4%**、「ある程度そう思う（ある程度利用しやすい）」が **42.7%**となっており、「そう思う」「ある程度そう思う」を合わせた割合は **53.1%**となっている。

(4) 行政サービスのデジタル化に期待すること

Q あなたは行政サービスのデジタル化が進むことで、市が行っているサービスがどのように良くなることを期待しますか。

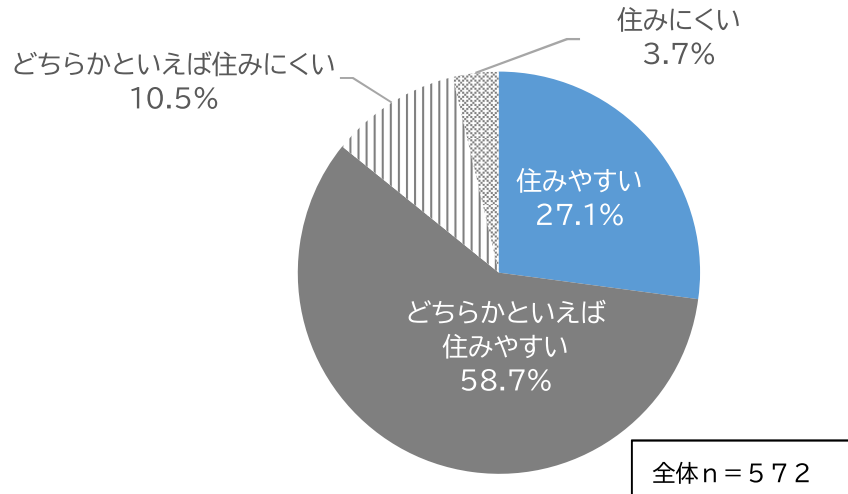


➤ 全体では、「市役所に行かなくてもオンラインで手続きができる」が **55.7%**と最も高く、次いで「市役所窓口での申請などが簡単で分かりやすくなる」が **54.7%**となっている。

4. あなたが思う大仙市について

(1) 大仙市の住みやすさ

Q 大仙市は住みやすいと思いますか。



➤ 全体では、「住みやすい」が 27.1%、「どちらかといえば住みやすい」が 58.7%となっており、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合は 85.8%となっている。

➤ 一方、「住みにくい」が 3.7%、「どちらかといえば住みにくい」が 10.5%となっており、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」を合わせた割合は 14.2%となっている。

(2) 大仙市の住みやすさ（経年比較表）

経年比較 (過去5か年分)	R2	R3	R4	R5	R6
住みやすい	32.1%	27.7%	31.7%	24.0%	27.1%
どちらかといえば 住みやすい	55.0%	55.0%	56.0%	61.4%	58.7%
	(87.1%)	(82.7%)	(87.7%)	(85.4%)	(85.8%)
どちらかといえば 住みにくい	10.2%	13.1%	9.4%	11.5%	10.5%
住みにくい	2.7%	4.3%	2.9%	3.1%	3.7%
	《12.9%》	《17.4%》	《12.3%》	《14.6%》	《14.2%》

※ () の数値は、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計値

※ 《 》 の数値は、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計値

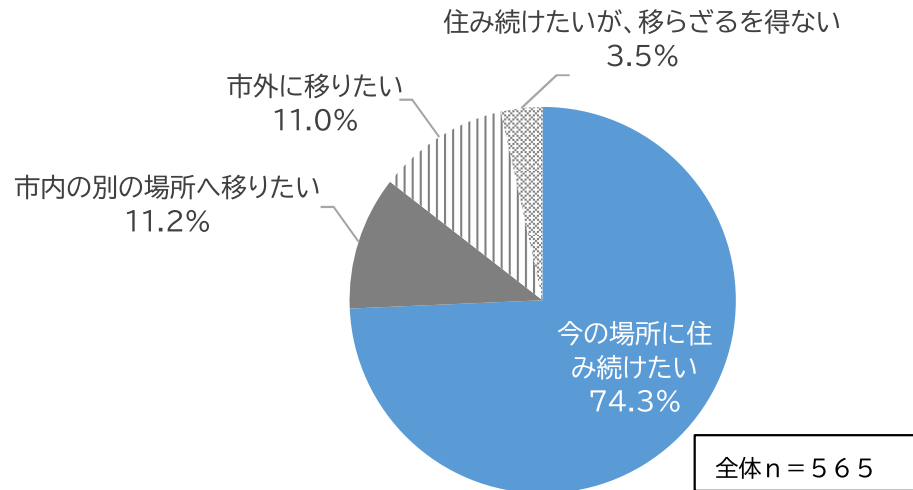
※ 数値表記について、小数点第2以下で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

➤ 過去5か年の”住みやすさ”を経年比較すると、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた割合は令和2年度(87.1%)から令和6年度(85.8%)にかけて1.3ポイント低下しているものの、コロナ禍を含む当該期間は、概ね横ばいで推移している。

4. あなたが思う大仙市について

(3) 大仙市に住み続けたいか

Q これからも大仙市に住み続けたいと思いますか。



➤ 全体では、「今の場所に住み続けたい」が **74.3%**、「市内の別の場所に移りたい」が **11.2%**となっており、「今の場所に住み続けたい」「市内の別の場所に移りたい」を合わせた割合は **85.5%**となっている。

➤ 一方、「市外に移りたい」が **11.0%**、「住み続けたいが、移らざるを得ない」が **3.5%**となっており、「市外に移りたい」「住み続けたいが、移らざるを得ない」を合わせた割合は **14.5%**となっている。

(4) 大仙市に住み続けたいか（経年比較表）

経年比較 (過去5か年分)	R2	R3	R4	R5	R6
今の場所に住み続けたい	75.3%	71.9%	77.3%	73.7%	74.3%
市内の別の場所へ移りたい	13.3%	12.9%	9.8%	11.2%	11.2%
市外に移りたい	8.1%	11.2%	9.8%	12.5%	11.0%
住み続けたいが、移らざるを得ない	3.4%	3.9%	3.1%	2.6%	3.5%
	《11.4%》	《15.1%》	《12.9%》	《15.1%》	《14.5%》

➤ 過去5か年の”住み続けたさ”を経年比較すると、「今の場所に住み続けたい」「市内の別の場所へ移りたい」を合わせた割合は令和2年度(88.6%)から令和6年度(85.5%)にかけて3.1ポイント低下しているものの、コロナ禍を含む当該期間は、**概ね横ばいで推移**している。

※ () の数値は、「今の場所に住み続けたい」と「市内の別の場所へ移りたい」の合計値

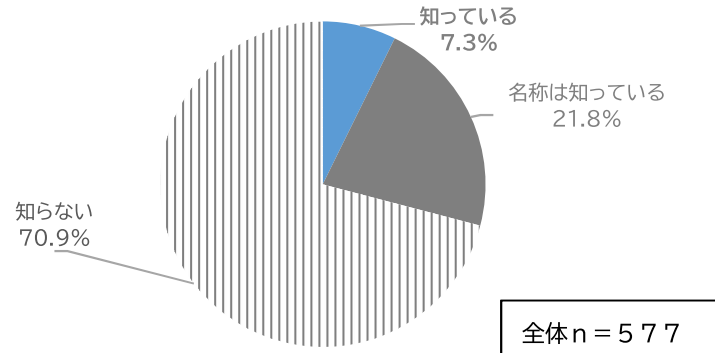
※ 《 》 の数値は、「市外に移りたい」と「住み続けたいが、移らざるを得ない」の合計値

※ 数値表記について、小数点第2以下で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

5. 個別事業評価 調査結果の概要（若者チャレンジ応援プロジェクトについて）

（1）「だいせんLabo」の認知度

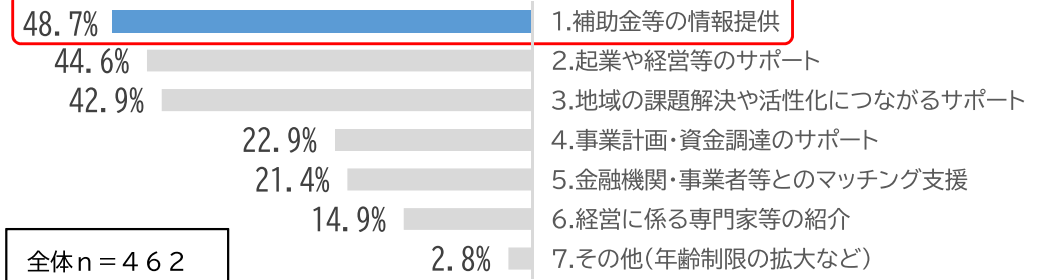
Q 「だいせんLabo」を知っていますか。



➤ 全体では、「知っている」が **7.3%**、「名称は知っている」が **21.8%**となっており、「知っている」「名称は知っている」を合わせた割合は **29.1%**となっている。

（2）「だいせんLabo」に期待するサポート

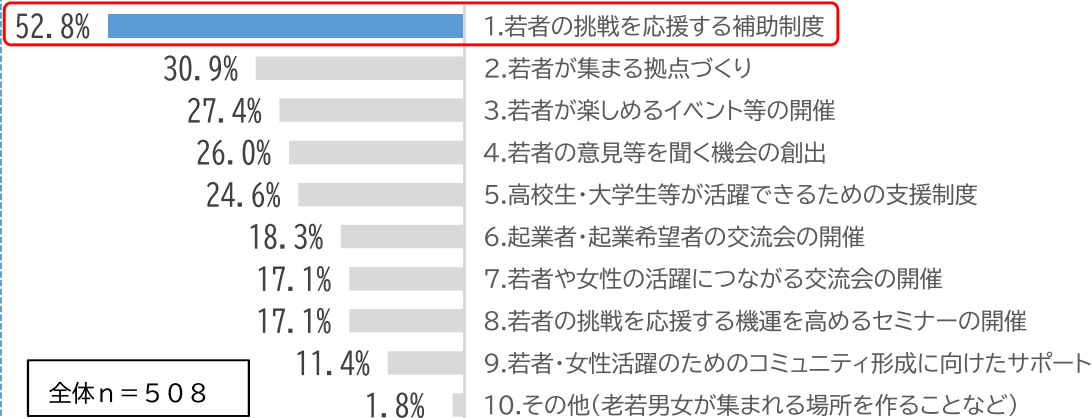
Q 「だいせんLabo」に期待するサポート等は何ですか。（回答は3つまで）



➤ 全体では、「補助金等の情報提供」が **48.7%**と最も高く、次いで「起業や経営等のサポート」が **44.6%**となっている。

（3）「だいせんLabo」に必要な取り組み

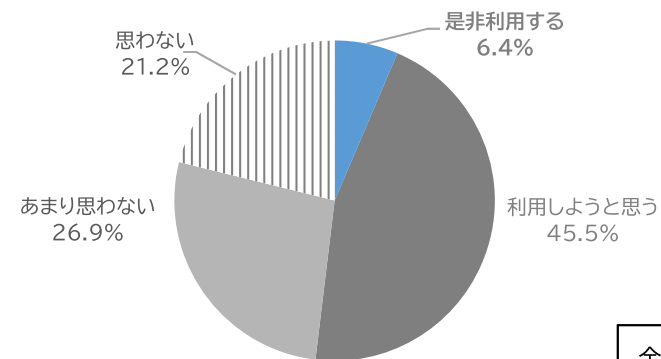
Q 若者がチャレンジしやすい環境づくりを推進するためには、どのような取組が必要ですか。（回答は3つまで）



➤ 全体では、「若者の挑戦を応援する補助制度」が **52.8%**と最も高く、次いで「若者が集まる拠点づくり」が **30.9%**となっている。

（4）「だいせんLabo」の利用意向

Q 今後、起業等の取組を検討することになった場合、「だいせんLabo」を利用すると思いますか。

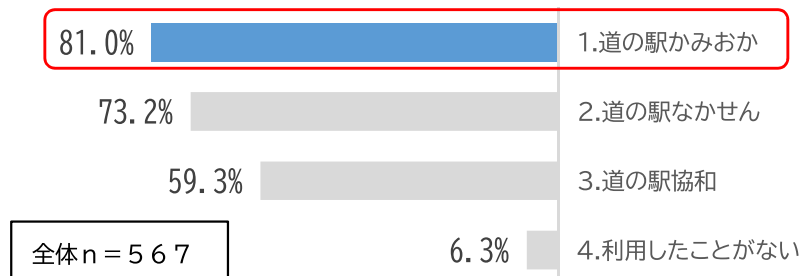


➤ 全体では、「是非利用する」が **6.4%**「利用しようと思う」が **45.5%**となっており「是非利用する」「利用しようと思う」を合わせた割合は **51.9%**となっている。

5. 個別事業評価 調査結果の概要（市内道の駅（協和・かみおか・なかせん）について）

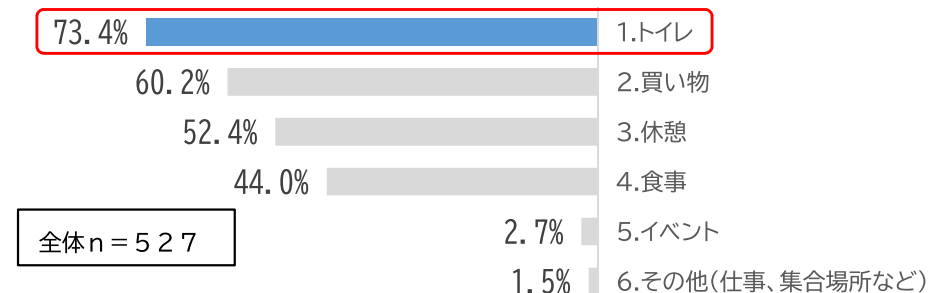
(1) 市内道の駅の利用有無

Q 市内の道の駅を利用したことがありますか。（複数回答可）



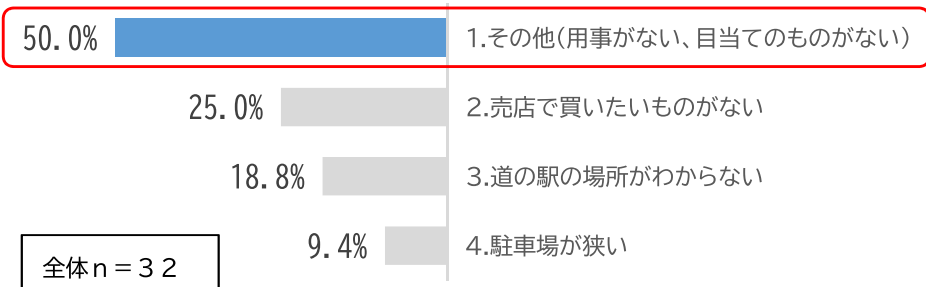
➤ 全体では、「道の駅かみおか」が **81.0%**と最も高く、
次いで「道の駅なかせん」が **73.2%**となっている。

(2) 市内道の駅の利用目的

Q (1)の間で道の駅を利用したことがあると回答した方にお聞きします。
市内の道の駅を利用した時の目的は何でしたか。（複数回答可）

➤ 全体では、「トイレ」が **73.4%**と最も高く、
次いで「買い物」が **60.2%**となっている。

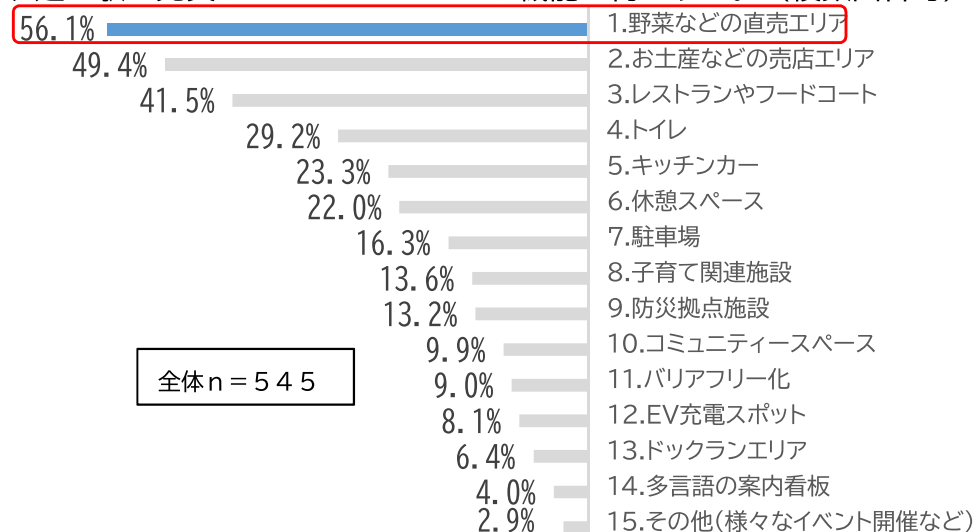
(3) 市内道の駅を利用しない理由

Q (1)の間で道の駅を利用したことがないと回答した方にお聞きします。
利用しない理由は何ですか。（複数回答可）

➤ 全体では、「その他」が **50.0%**と最も高く、
次いで「売店で買いたいものがない」が **25.0%**となっている。

(4) 道の駅で充実してほしいサービス等

Q 道の駅で充実してほしいサービスや機能は何ですか。（複数回答可）

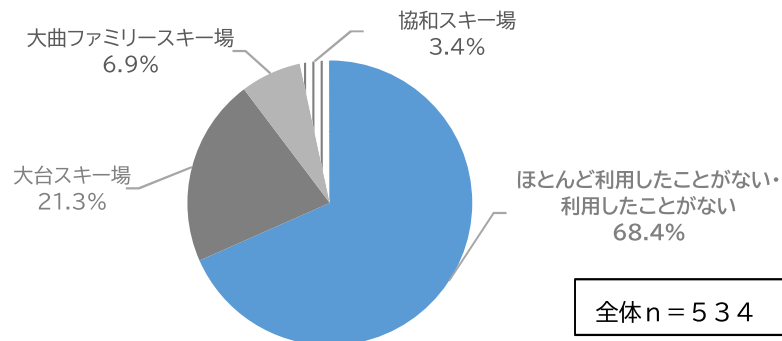


➤ 全体では、「野菜などの直売エリア」が **56.1%**と最も高く、
次いで、「お土産などの売店エリア」が **49.4%**となっている。

5. 個別事業評価 調査結果の概要（市内スキー場（大曲ファミリー・協和・大台）について）

（1）よく利用する市内スキー場

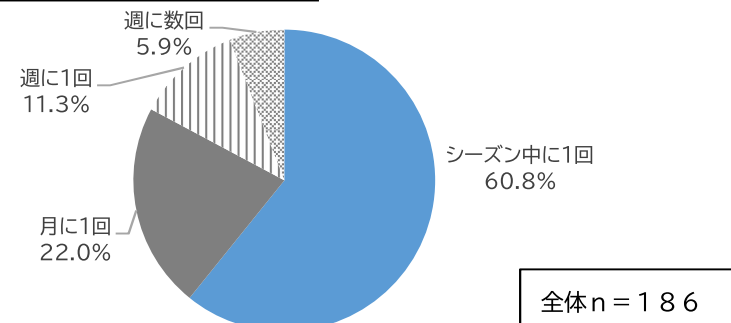
Q よく利用する市内のスキー場はどこですか。



➤ 全体では、「ほとんど利用したことがない等」が **68.4%** と最も高く、次いで「大台スキー場」が **21.3%** となっている。

（2）市内スキー場の利用頻度

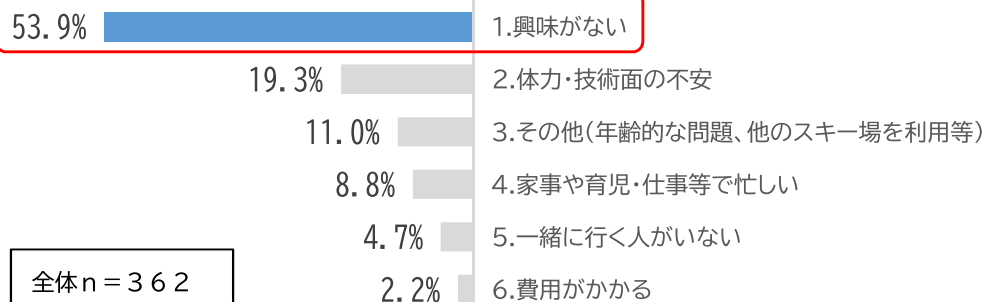
Q （1）の間で市内スキー場を利用すると回答した方にお聞きします。
シーズン中にどのくらい利用しますか。



➤ 全体では、「シーズン中に1回」が **60.8%** と最も高く、次いで、「月に1回」が **22.0%** となっている。

（3）市内スキー場を利用しない理由

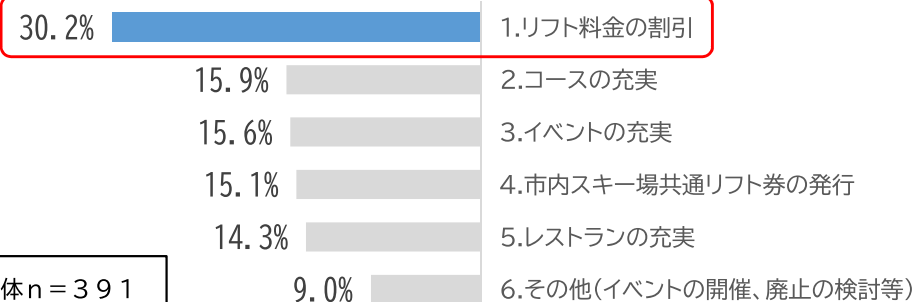
Q （1）の間で市内スキー場を利用したことがないと回答した方にお聞きします。
市内スキー場を利用しない理由は何ですか。



➤ 全体では、「興味がない」が **53.9%** と最も高く、次いで、「体力・技術面の不安」が **19.3%** となっている。

（4）市内スキー場に取り組んでほしいこと

Q 今後、市内のスキー場に取り組んでほしいことは何ですか。



➤ 全体では、「リフト料金の割引」が **30.2%** と最も高く、次いで、「コースの充実」が **15.9%** となっている。

令和6年度 市民による市政評価 調査結果について（概要版）

参考

〈満足の度合い〉

順位		項 目	満足度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
1	1	【保健・医療】	3.66	3.70	▲ 0.04
2	4	【自然・衛生環境】	3.52	3.47	0.05
3	2	【安全・安心体制】	3.51	3.51	0.00
4	3	【子育て】	3.48	3.48	0.00
5	4	【スポーツ】	3.44	3.47	▲ 0.03
6	6	【上・下水道】	3.40	3.46	▲ 0.06
7	7	【地域情報化】	3.34	3.42	▲ 0.08
8	8	【学校教育】	3.32	3.32	0.00
8	13	【生涯学習】	3.32	3.25	0.07
10	10	【社会保障】	3.30	3.29	0.01
11	14	【地域間・国際交流】	3.29	3.24	0.05
11	15	【芸術・文化】	3.29	3.23	0.06
13	11	【花火産業構想】	3.28	3.28	0.00
14	9	【社会福祉】	3.27	3.31	▲ 0.04
15	11	【道路・河川】	3.24	3.28	▲ 0.04
16	16	【市民協働】	3.20	3.19	0.01
17	18	【住環境】	3.19	3.17	0.02
18	21	【地域活性化】	3.18	3.14	0.04
19	20	【男女共同参画】	3.15	3.15	0.00
20	22	【行財政運営】	3.11	3.09	0.02
21	16	【農林水産業】	3.10	3.19	▲ 0.09
22	24	【移住・定住】	3.09	3.07	0.02
23	22	【観光】	3.07	3.09	▲ 0.02
23	19	【公共交通】	3.07	3.16	▲ 0.09
25	25	【出会い・結婚】	2.90	2.88	0.02
26	27	【市街地】	2.87	2.81	0.06
27	26	【空き家対策】	2.82	2.87	▲ 0.05
28	28	【雇用・就労】	2.81	2.78	0.03
29	29	【商工業】	2.80	2.77	0.03

〈重要の度合い〉

順位		項 目	重要度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
1	2	【子育て】	4.35	4.42	▲ 0.07
1	1	【保健・医療】	4.35	4.49	▲ 0.14
3	3	【雇用・就労】	4.34	4.41	▲ 0.07
4	4	【安全・安心体制】	4.25	4.31	▲ 0.06
5	7	【商工業】	4.24	4.23	0.01
5	5	【社会福祉】	4.24	4.30	▲ 0.06
7	7	【農林水産業】	4.22	4.23	▲ 0.01
8	9	【道路・河川】	4.19	4.21	▲ 0.02
9	6	【社会保障】	4.17	4.29	▲ 0.12
10	10	【上・下水道】	4.13	4.19	▲ 0.06
11	12	【学校教育】	4.06	4.09	▲ 0.03
12	13	【公共交通】	4.05	4.08	▲ 0.03
13	11	【自然・衛生環境】	4.04	4.15	▲ 0.11
14	14	【空き家対策】	3.99	4.00	▲ 0.01
15	16	【観光】	3.85	3.88	▲ 0.03
15	15	【出会い・結婚】	3.85	3.91	▲ 0.06
17	19	【市街地】	3.81	3.85	▲ 0.04
18	16	【住環境】	3.79	3.88	▲ 0.09
19	18	【移住・定住】	3.78	3.87	▲ 0.09
20	20	【行財政運営】	3.76	3.81	▲ 0.05
21	21	【地域情報化】	3.74	3.79	▲ 0.05
22	23	【地域活性化】	3.72	3.75	▲ 0.03
23	22	【生涯学習】	3.70	3.76	▲ 0.06
24	24	【男女共同参画】	3.65	3.70	▲ 0.05
25	25	【花火産業構想】	3.61	3.59	0.02
26	25	【市民協働】	3.60	3.59	0.01
27	27	【芸術・文化】	3.53	3.54	▲ 0.01
28	28	【スポーツ】	3.45	3.47	▲ 0.02
29	29	【地域間・国際交流】	3.40	3.35	0.05

〈要望の度合い〉（重要度－満足度）

順位		項 目	要望度		
R6	R5		R6	R5	増減 (R6-R5)
1	1	【雇用・就労】	1.53	1.63	▲ 0.10
2	2	【商工業】	1.44	1.46	▲ 0.02
3	3	【空き家対策】	1.17	1.13	0.04
4	4	【農林水産業】	1.12	1.04	0.08
5	11	【公共交通】	0.98	0.92	0.06
6	8	【社会福祉】	0.97	0.99	▲ 0.02
7	6	【出会い・結婚】	0.95	1.03	▲ 0.08
7	10	【道路・河川】	0.95	0.93	0.02
9	4	【市街地】	0.94	1.04	▲ 0.10
10	7	【社会保障】	0.87	1.00	▲ 0.13
10	9	【子育て】	0.87	0.94	▲ 0.07
12	14	【観光】	0.78	0.79	▲ 0.01
13	12	【安全・安心体制】	0.74	0.80	▲ 0.06
13	16	【学校教育】	0.74	0.77	▲ 0.03
15	17	【上・下水道】	0.73	0.73	0.00
16	12	【移住・定住】	0.69	0.80	▲ 0.11
16	14	【保健・医療】	0.69	0.79	▲ 0.10
18	18	【行財政運営】	0.65	0.72	▲ 0.07
19	19	【住環境】	0.60	0.71	▲ 0.11
20	21	【地域活性化】	0.54	0.61	▲ 0.07
21	20	【自然・衛生環境】	0.52	0.68	▲ 0.16
22	22	【男女共同参画】	0.50	0.55	▲ 0.05
23	25	【地域情報化】	0.40	0.37	0.03
23	24	【市民協働】	0.40	0.40	0.00
25	23	【生涯学習】	0.38	0.51	▲ 0.13
26	26	【花火産業構想】	0.33	0.31	0.02
27	26	【芸術・文化】	0.24	0.31	▲ 0.07
28	28	【地域間・国際交流】	0.11	0.11	0.00
29	29	【スポーツ】	0.01	0.00	0.01